

ささがわ

第8号

令和4年8月発行



花咲く日を心待ちに

社会福祉法人慈徳会

特別養護老人ホームささがわ



2022
健康経営優良法人
Health and productivity

千葉県香取郡東庄町笹川い 4714 番地 188 TEL : 0478-79-5800 FAX : 0478-79-5801

☒ : jitokukai@tokuyo-sasagawa.jp

HP : <https://tokuyo-sasagawa.jp/>

栄養科より

初めまして菅谷と申します。

特養さがわに管理栄養士として入職して早いもので六カ月になります。常に大切にしていることは最期の時まで出来るだけ口から食べて頂くことです。口から食べるという事は生きるという事です。入居者様に美味しく安全に口から食べていただけるようにいつも心がけています。

そこで先ず始めに手がけたことは嚥下機能の低下した方に水分でむせないようにとろみを付けて飲んでいただいています。とろみの付け方をいつも同じ状態で作るようにとろみの安定化を図りました。ペーストのお粥もゲル化剤を変えて飲み込みしやすく美味しく食べられるようにしました。

入居者様一人おひとりの状態に合わせたお食事を提供できるようにお食事時間にユニットをラウンドして入居者様とお話をしながら日々の変化に気づいて直ぐに対応できるようにしています。

施設での生活を穏やかに楽しく過ごしていただけるように入居者様に寄り添って行きたいと思っています。これかもいろいろな面で改善をしていけるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

お食事に関する疑問やご相談がございましたらご連絡を頂きたいと思っております。お待ちしております。最後に栄養ケア計画書に同意のサインを頂くことがありますのでご協力をお願い致します。

事務より

左記3つの保険証類が7月31日で期限切れとなっており。新しいものがお手元に届きましたら、施設までご提出をお願い致します。

① 後期高齢者被保険者証(国民健康保険者証)

② 介護保険負担割合証

③ 介護保険負担限度額認定証(対象の方)

後期高齢者被保険者証は、今年制度が改定される関係で8月からと10月からのものが2回発行され、2枚ともご提出が必要となります。

介護保険負担限度額認定証は、ご家族様でお住いの市町村へのお手続きが必要となります。

申請が遅れてしまいますと、遡つての適用ができかねますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

担当 佐島



施設中庭のひまわりが咲いております

コロナウイルス関連のご報告

ご利用者様に関しましては、7月20日に4回目のコロナワクチン接種をご対象の方へ実施致しました。また、現在1回目から3回目のワクチン接種ご対象の方にも、接種が可能なタイミングとなり次第順次接種をしていただいております。

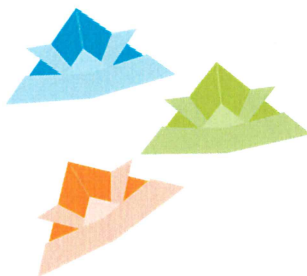
職員に関しましては、7月中に基礎疾患のある職員と60歳以上の職員に対し、4回目のコロナワクチン接種を実施致しました。また、60歳未満の職員に関しても、今月より順次4回目のワクチン接種を実施する予定となっております。

なお、現在全職員がPCR検査を1週間に1回の頻度で実施しております。



笹川中央保育園様より観葉植物のご寄付を頂戴致しました。いつもお心遣いをいただき誠にありがとうございます。

端午の節句



4月～5月にかけて中庭に鯉のぼりを飾りました



♪外出し♪



6月の外出レクでハンバーガーショップのドライブスルーに行って参りました

避難訓練を実施致しました

6月9日に避難訓練を実施致しました。今回の訓練は夜間帯の水害を想定した垂直方向への避難訓練となり、1階のご利用者様にも実際に2階・3階の食堂へ避難していただきました。

訓練の際は、『避難後に使用するマットレスと衣類も一緒に上階へ運ぶ』『避難する方にお名前が受け入れ先でもわかるよう、お背中にお名前を記入したテープを貼る』等実際の災害時を想定した一連の避難の流れを確認致しました。



避難訓練のご様子

日曜日のご面会を実施しております

7月より日曜日の窓越し面会をお受けしております。

面会時間は14時からと14時半からで10分程度の面会が可能です。

なお、今後の面会に関しては、コロナウイルスの感染状況により再度制限をさせていただきます。

ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。



ご利用者様にもご協力をいただき、各階ユニットのテラスにてお花の園芸を行っております

編集後記

私が4月から広報誌の編集に携わり、今号で4ヶ月の月日が経ちました。

これまでの編集で感じましたことは、ご利用者様の素敵な写真が思った以上に多いということです。

自画自賛となってしまうかもしれませんが、これも忙しい中でも写真を撮影してくれました、介護スタッフの思いやりの表れであるかと感じております。

終わりに、個人的に特に心に残った一枚を添えて今号の結びとさせていただきます。施設前の水田は田植え後一面に鮮やかな緑色が広がり、空・川・田んぼのコントラストにより、どこかで美しい景色を見ることが出来ます。この写真を見ておきますと、綺麗なものを綺麗だと感じられる事、またそれを誰かと分かち合える事は素晴らしいことだと気付かされます。

次回広報は11月の発行予定でございます。

編集担当 佐島

